

# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 森林

## ■「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 森林」事業所移転のお知らせ

2月1日に「定期巡回・随時対応型訪問介護看護 森林」の事業所がなめがわ地域 福祉支援センターからいづみケアセンター内に移転しました。このサービスは訪問介護とは異なり、安否確認や服薬介助など1回15分と短時間の訪問を1日に複数回受けられるサービスです。遠方に住む家族が親の安否を心配する。そのような時には是非定期巡回をご利用下さい。お問い合わせの連絡先と担当は下記の通りとなります。

お問い合わせ先:0493-56-6123 担当:たかはし

## ■「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 森林」の取り組み

介護・医療連携推進会議を3月14日に開催致しました。滑川町の民生委員、滑川町職員、居宅のケアマネージャー、訪問看護ステーション担当者など総勢5名の方に参加して頂きました。会議では現在のサービス内容と実際の事例についてお伝えをさせて頂きました。今後は短時間型の見守り対応や服薬確認など定期巡回が本来果たすべき役割を担うべくサービスを転換していきたいと考えております。



## ■リハビリ通信



### 通所リハビリテーションでeスポーツ！

eスポーツとして、対戦式のゲームを体験していただきました。ボタンを押す音に利用者様が集まって観戦も始まり、職員も混ざって対戦。「ゲームは初めてだったけど楽しかったよ」とお声を頂きました。

## ■スタッフブログ

広報誌だけではお伝えする事が出来ない施設での取り組みや、日々の行事等を載せています。是非一度下記 URL にてご覧下さい。



<https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

## 編集後記

新年度となり、新たな生活が始まる季節となりました。いづみも新入職員を迎え入れます。今後も職員や利用者様の豊かな表情とともに、いづみの取り組みを発信して参ります。

編集責任者 たかい

※個人情報保護観点から職員の氏名はひらがな表記とさせて頂いております。



いづみのホームページ <https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>



介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873  
TEL:0493-56-6123 FAX:0493-56-6124

## 「有事に備える」

施設長 内田 三千則

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の犠牲となられた方々に、心から哀悼の意を表すとともに、被災された方々へ深くお見舞い申し上げます。

多くの国民が穏やかに新年を迎えていた元日の夕刻、巨大地震は突如として被災地を襲った。地震による家屋倒壊やインフラストラクチャーの断絶に加え、東日本大震災を彷彿とさせる津波被害も甚大で、「何故我が国ばかりが…」とやり場のない思いが込み上げてくる。多くの尊い人命が奪われた現実に、「人間万事塞翁が馬」という中国の故事も空しく響き、受け入れ難い。ましてや能天気な「ケセラセラ」ではいられない。地震大国に住まう以上、覚悟を持って生きなくてはならないと改めて痛感させられる。

では我々がすべき事は何か。覚悟と共に必要なものは何か。それは“備え”であろう。自然災害のみならず、価値観を異にする周辺国の侵攻侵略やサイバー攻撃にも警戒が必要である。この地球上で覇権主義国家による侵略戦争が現実に行われている中、最悪の事態を想定し、それに対抗する「国家としての基礎体力」を高める必要がある。独立国として国家と国民を護ることを目的とした備え、国や自治体による天変地異や災害等を想定した備え、国民自身が生命、身体、財産を護る為の備え等、やらねばならぬ事が山ほどある。

有事の際に地域の防災拠点としての機能が求められる高齢者介護施設にも備えておくべき重要な事柄がある。事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)の立案である。いざという時に事業が止まることなく運営され、高齢者そして地域を支えゆく存在であり続ける為に、既に即応可能な実効性あるBCPを今春策定した。備蓄食糧や災害時備品も装備した。如何なる時も沈着冷静に行動できる態勢を整え、地域に貢献して参りたい。

当施設の取り組みに深いご理解と温かいご支援を賜ります様、心からお願い申し上げます。

## 新年会 おみくじで運試し！

1月10日、おみくじで新年を占う運試しレクが開催。「大吉だ！！良いのが出たよ！」と結果をアピール。どこか懐かしい綿アメと、作りたての甘酒を味わいながら新春に相応しい賑やかで楽しいひと時になりました。



## 節分の日に豆まき

2月3日の節分には「鬼は外！福は内！」豆まきで健康祈願。今年も沢山の声援と豆を浴び、元気な掛け声がいづみ中に響き渡りました。職員も汗をかきながらの大熱演。利用者様も嬉しそうな表情で力いっぱい豆を投げて下さいました。今後も季節の行事を実施して参ります。



## 3月3日の雛祭り



桃の節句。  
甘酒と雛あられで雛祭りを行いました。  
祭りを盛り上げる雰囲気ピッタリのBGMと甘酒の良い香りに誘われて多くの利用者様が参加されました。懐かしい曲に合わせて口ずさむ方も多数いらっしゃいました。出来上がった甘酒と雛あられを手にして早速味見！「おいしい」と評判もよし。楽しい時間となりました。



## 埼老健大会に参加

3月16日に開催された埼玉県介護老人保健施設大会に参加しました。埼玉県内の老健が集まり、演題発表や表彰が行われました。いづみケアセンターからは、以下の2演題を発表して参りました。永年勤続表彰や介護百人一首の優秀賞を頂いた職員もおり、多くの職員が活躍した大会となりました。

あらいさん「認知症における周辺症状の顕著な事例に関する一考察」

むかいさん「いづみケアセンターで学んだケアの真髄」

## 通所リハビリテーション 作品展を開催！

3月25日から30日まで、通所リハビリテーションでは作品の展示会を開催致しました。写真は作品展に向けて、毛糸で作る干支「辰」のアートを利用者様と一緒に作成している様子です。完成した作品を眺めている姿は達成感に溢れていました。作品の事をお話しながらお茶会や写真撮影ととても楽しい時間となりました。



ポスター発表会場にて